

●任期折り返しにあたる平成9年第2回定例議会では議長に皆川清和氏（4期自民）副議長に吉村藤吉氏（5期市民クラブ）を選出し、新体制でのスタートを切りました。

●私は常任委員会では再び総務企画に席を置き、財務・税務を中心に街づくりの企画政策を担当する事となりました。特に行政改革が強く求められている中、職員の意識改革や適正配置を含めOA化の推進などチェック機能を充分にはたせるよう努力いたします。

特別委員会では最重点政策である病院の建設段階を迎え引続き病院対策特別委員長を拝命しました。

東海大病院の建設推進はもちろん、東京医大の外来待ち時間短縮のためのシステム改善や地域の診療所と市民を緊密につなぐホームドクター制度の確立等、本市の医療体制の充実に向け取り組んでまいります。懸案であった都立小児病院の移転問題も東浅川町（高尾駅南口）へ90ベッドから150ベッドと内容も充実しリニューアルする事が決定しました。

●市長の付属機関では八王子まつりやいちょうまつりの事務局と各市民センターの管理運営等市民コミュニティの育成を目的とする(財)コミュニティ振興会評議員会長をつとめる事となりました。

●初の海外姉妹都市の候補として米国ノースカロライナ州シャーロット市が急浮上してきました。1市のみ絞って報告されたため私達議会は選考の過程が不明瞭と承認を戸惑っています。米国では歴史も由緒もある市ようですが、なにせ東海岸で本市からは乗り継ぎ含め18～20時間もかかるそうで中高生のホームステイなど費用面でも気軽に往来できる距離ではなさそうです。締結してもめったに交流ができないのならそう焦らず、もう少しアジアに目を向けてはと主張しています。

シャ市にくわしい方、又皆様のご意見をいただければ幸いです。

---

八王子市議会議員 萩生田 光一 平成9年6月吉日

八王子市暁町1-33-4(〒192) ☎46-3008・27-3233 FAX28-2468